８．２０２６年度日本数学会賞建部賢弘賞の授賞について

第３１回にあたる本賞の２０２６年度授賞者の推薦募集は，会報１９９号及び２００号で行いました（『数学通信』第３０巻第３号及び第４号）．受賞者と業績は次の通りです（五十音順，敬称略，所属は受賞時点のものです．）．なお，特別賞は，一般財団法人数理科学振興会との共同事業として実施しています．

特別賞

淺井　聡太（東大数理　特任助教）
「セミブリックと実グロタンディーク群の部屋構造の理論の創始」
植田　優基（北海道教育大教育 旭川校　准教授）
「有限自由確率論における積構造の研究」
加藤　大輝（Institut des Hautes Études Scientifiques　博士研究員）
「代数多様体のℓ進コホモロジーの研究」
田代　賢志郎（阪大理　助教）
「サブリーマン多様体とサブフィンスラー空間上の幾何解析」
藤井　幹大（名古屋市立大理　講師）
「調和解析的手法による流体方程式の適切性と解の長時間挙動」
松原＝許　宰榮（東北大情報　准教授）
「多変数超幾何系の代数解析的研究」

奨励賞

岡本　幸大（東京都立大理　学振 PD）
「ルジャンドル部分多様体および関連する話題の研究」
木村　海渡（パデュー大数学科　学振海外特別研究員）
「Ext 加群の解析を軸としたホモロジカル可換環論」
髙谷　悠太（東大数理　博士課程 3 年）
「局所志村多様体の数論幾何の研究」
名古路　浩辰（広島大先進理工　特任助教）
「特異確率偏微分方程式とその量子的場の理論への応用」
星屋　陽俊（東大数理　博士課程 2 年）
「統一的手法による分散型方程式に対する直交ストリッカーツ評価」
向原　未帆（九大数理　助教）
「$C*$ 環上の対称性の研究」
山添　隆志（神戸大システム情報　学振 PD）
「連続体上の基数不変量の同時分離」